

1. 大会名 平成26年度 全日本社会人ライフル射撃競技選手権大会  
兼 紀の国わかやま国体ライフル射撃競技リハーサル大会
2. 主催 公益社団法人日本ライフル射撃協会 海南市  
紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会海南市実行委員会
3. 主管 和歌山県ライフル射撃協会
4. 後援 和歌山県 紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会実行委員会 和歌山県教育委員会  
(公社)和歌山県体育協会 海南市 海南市教育委員会 海南市体育協会 日本放送協会 (予定)
5. 期日 平成26年10月3日(金)～10月5日(日) 【3日間】
6. 会場 和歌山県ライフル射撃場(50m・10m)  
〒640-0451 和歌山県海南市高津字大北原1181  
和歌山県立貴志川高等学校体育館(BR・BP)  
〒640-0415 和歌山県紀の川市貴志川町長原400
7. 開会式 実施しない
8. 閉会式 平成26年10月5日(日) 16:00～  
和歌山県ライフル射撃場

## 9. 競技日程・種目

日程	競技種目	競技時間	予定人数	備考
3日 (金)	50m3×40M	9:00～	22人以内	○
	10mS40W	9:00～	24人以内	○
	10mS60M	10:30～	48人以内	○
	BP40JM	9:00～	16人以内	○
	BP40JW	10:25～	16人以内	○
4日 (土)	50mP60M	9:00～	44人以内	○
	50mP60W	12:00～	22人以内	
	10mAP60M	9:00～	24人以内	○
	10mAP40W	10:55～	24人以内	○
	BR560JM	9:30～	33人以内	○
5日 (日)	50m3×20W	9:00～	22人以内	○
	10mP60M	9:00～	48人以内	
	10mP40W	12:20～	24人以内	
	BR540JW	9:30～	33人以内	○

※ 備考の○印種目は、ファイナル競技を実施する。

10. 競技規則 ライフル射撃競技規則 最新版による。
11. 使用標的 (1) 50m種目 電子標的  
(2) 10m種目 電子標的  
(3) ビーム種目 BR公認標的装置、BP(デジタル)公認標的装置
12. 参加資格 社会人大会種目の参加者については、平成26年度の(公社)日本ライフル射撃協会会員登録者であること。(学生・生徒登録の普通会员、デジタル会員を除く)  
リハーサル大会種目(BR、BP種目)参加者については、平成26年4月2日現在で満13歳以上19歳未満である(公社)日本ライフル射撃協会会員であれば参加できる。

13. 参加制限 段級による制限は設けない。  
 各種目とも都道府県各1名はエントリーできるものとし、参加申込人数が定員を超える場合は、各種目とも保持段級が上位の者、同段位の場合は平成26年6月末のランキングが上位の者が優先される。  
 なお、参加が認められなかった場合には参加料は返却される。  
 1人1日1種目とする。

14. 表彰 各表彰者には、次のとおり選手権証を授与する。  
 BR, BP種目以外 1位 選手権証、メダル (日ラ)  
 2位～3位 賞状、メダル (日ラ)  
 4位～8位 賞状 (日ラ)
- ただし、 (1) 参加人数が10名に満たない種目については、1位から3位の表彰として選手権証の授与は行わない。  
 (2) 参加人数が5名に満たない種目については、1位のみの表彰とする。  
 (3) 参加人数が3名に満たない種目については、競技を行わない。
- なお、50mP60M種目の優勝者に『秩父宮記念盾』は授与する。(持ち回り)  
 10mS60M種目・10mS40W種目の優勝者に『NHK杯』は授与する。(持ち回り)  
 ※表彰を受ける選手が表彰式に出席しなかった場合は、原則として賞状等の送付はされない。  
 ※BR種目及びBP種目については「紀の国わかやま国体ライフル射撃競技リハーサル大会」として実施されるので選手権証は授与されない。

15. 参加料

種目	参加料	種目	参加料
50mP60M	7,000円	50m3×40M	11,000円
50mP60W	7,000円	50m3×20W	8,000円
10mS60M	4,500円	10mP60M	4,500円
10mS40W	4,000円	10mP40W	4,000円
AP60M	4,500円	AP40W	4,000円
BRS60JM	2,000円	BRS40JW	2,000円
BP40JM	2,000円	BP40JW	2,000円

※本選もしくはファイナル込の日本記録保持者(タイ記録を除く)の当該記録種目についての参加料は無料とするので、参加申込書にその旨を明記すること。  
 参加料は、上表に掲げる種目に応じ、それぞれに定める金額を所定の振込用紙により参加申込書に示された口座に振り込むこと。  
 なお、いったん納入した参加料は、『13.参加制限』により参加が認められなかった時を除き返却しない。

(振込先) 金融機関名 紀陽銀行 海南駅前支店  
 口座種別 普通 903214  
 口座名義 紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会海南市実行委員会  
 (キノクニワカヤマコクタイ・キノクニワカヤマタイカイカイナンジッコウイインカイ)

16. 参加申込 (1) 加盟団体でとりまとめ、8月29日(金)必着で、所定の申込書を3部作成し、下記にそれぞれ1部ずつ送付する。(1部は加盟団体保管)
- (ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1番1号 岸記念体育会館514号  
 (公社) 日本ライフル射撃協会国体委員会  
 TEL 03-3481-2389 FAX 03-3481-2392

(イ) 〒642-8501 海南市日方1525番地 6

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会海南市実行委員会事務局

TEL 073-483-8629 FAX 073-483-8749

(2) プログラム編成の都合上、締め切り後の変更は認めない。

(3) 申込書は所定の申込書を使用し、参加料金振込通知書(写し)を同封すること。

(4) 会員ID、段位番号及び生年月日の明記なき場合は受付をしない。

ただし、会員ID及び段位証書が未着の場合は、登録年月日を明記のこと。

17. 宿泊・昼食 各自負担。宿舎の手配については別に定める。

18. 銃器・弾薬 (1) 10mライフル、AP種目の出場選手は、銃の所持許可証、射手手帳及び会員証を携帯すること。

50mライフル種目の出場選手は、銃の所持許可証、火薬類譲受許可証、射手手帳及び会員証を携帯すること。ただし、省庁装備銃に関しては、所属長の発行する携帯証明書をもって所持許可書に代えることができる。

なお、使用する銃には(公社)日本ライフル射撃協会認定シール(公認カード)を必ず貼付すること。

(省庁装備銃にあっても例外を認めないので、事前に購入して添付すること。)

(2) 銃器は、各自携帯保管し競技開始前に検査を受けなければならない。

(3) 銃器の運搬については特に留意すること。大会期間中は、会場の銃器保管庫に銃を預けること。

(4) BR・BPについては銃器及びバッテリーとも各自持参するものとし、大会期間中は所定の場所に保管すること。

(5) 実包の管理については各自が充分留意すること。

(6) AR・APの圧縮空気を充填する際に使用するAR・AP用アダプターは、各自持参。

19. 用具検査 公式練習日より、当該種目競技開始前まで実施する。

20. 公式練習 平成26年10月2日(木) 9:00～16:00

公式練習は射座の関係上、50mは90分、10mは70分、BR・BPは60分ごととする。

21. 大会責任者 大会会長 : (公社) 日本ライフル射撃協会 会長

大会委員長 : (公社) 日本ライフル射撃協会 専務理事

競技委員長 : (公社) 日本ライフル射撃協会 国体委員長

22. 諸会議 (1) 競技運営責任者会議

日時 平成26年10月2日(木) 16:00～

場所 貴志川生涯学習センター

〒640-0415 紀の川市貴志川町長原447番地1

TEL 0736-64-2273 FAX 0736-64-9750

(2) 代表者会議

各加盟団体は、代表者を定め代表者会議に必ず出席すること。

大会プログラム等は会場にて配布する。

日時 平成26年10月2日(木) 17:00～

場所 貴志川生涯学習センター

〒640-0415 紀の川市貴志川町長原447番地1

TEL 0736-64-2273 FAX 0736-64-9750

23. その他 (1) 加盟各団体の責任者は、本要項を参加者に周知徹底すること。

(2) 参加者は健康保険証を持参すること。

(3) 主催者として、競技期間中に監督・選手が傷害を受けた場合は、応急処置は行うが傷害補償責任等は一切負わない。

(4) 参加選手は公益財団法人スポーツ安全協会等の傷害保険に加入することが望ましい。